

# 大使館便り

第178号 平成30年1月5日  
在ポルトガル日本国大使館

## 1. 新美大使からのご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

日本はこの冬寒気厳しいようですが、ここポルトガルは穏やかな日和ですね。皆様良いお正月をお過ごしになられたと存じます。

私も着任して2ヶ月が過ぎました。ソウザ大統領への信任状の奉呈、天皇誕生日レセプションも無事終え、本年は日本・ポルトガル関係の前進に向け全力投球いたしたいと思っておりますので、何卒宜しく願い申し上げます。

## 2. 政治・経済関係

### (1) センテーノ財務大臣、ユーログループ議長に選出

12月4日、センテーノ財務大臣は、ユーロ圏財務相会合（ユーログループ）の次期議長に選出されました。近年のポルトガルの財政再建及び経済成長等を評価されたものと見られています。

センテーノ大臣は選出決定後の会見で、「ユーログループの重要性、今後数年間に我々が為さねばならない作業の重要性を踏まえ、次期議長に選出されたことを光栄に思う」と述べました。ソウザ大統領は同日、「本選出は全ポルトガル人にとっての喜び」とした上で、「我々は今後、欧州に対する貢献を果たすとともに、ポルトガルにおいては、逸脱や冒険のない堅固な財政政策を保持することを忘れてはならない」と語りました。

### (2) 保健担当副大臣の交替

12月12日、デルガード保健省保健担当副大臣が辞任し、後任のマトス・ゾリーニョ氏の就任式が大統領官邸で行われました。

デルガード副大臣は、同月9日付当地TV局「TVI」の報道をきっかけに、会長が多額の公金を私的流用していたことが発覚した保健省管轄の非営利団体「精神・希少障害全国協会（通称：ラリッシマ）」において、副大臣就任前の13～14年、同協会の顧問として、毎月3千ユーロ、総額にして6万3千ユーロの報酬を受けとっていたとされ、これが辞任の背景にあると見られています。

### (3) コスタ首相、気候変動サミット及びEU首脳会合に出席

12月12日、コスタ首相はパリで開催された気候変動サミット（仏・国連・世界銀行の共催）に出席し、パリ協定で掲げられた「脱炭素社会」に向けた取り組みを積極的に推進していく意向を示しました。

コスタ首相は「ポルトガルは発電分野において再生可能エネルギーを最も採用している国の一

つ。昨年4日間にわたり水力、風力及び太陽光だけでポルトガル国内の全消費電力をまかなうことができた」などと述べ、引き続き再生可能エネルギーへの投資を継続していく重要性を訴えました。

14～15日にはブリュッセルで開かれたEU首脳会合に出席し、「銀行同盟及びユーロ圏共通の予算能力を創出することは、経済通貨同盟の改革に向けた第一歩である」などと述べ、EUの深化・発展に向けて前向きな姿勢を示しました。

#### (4) フィッチ、ポルトガルの信用格付を引上げ

12月15日、格付会社フィッチは、ポルトガルの信用格付を投機的水準の「BB+」から2段階引き上げ、投資適格級の「BBB」(格付見通しは安定的)としました。市場はこれを好感し、ポルトガル国債の利回りは低下しました。

フィッチは、ポルトガルの債務削減に向けた好ましい要素として、①これまでの構造的な財政政策、②最近の経済回復サイクル、③資金調達条件の大幅な改善—の3点を挙げました。コスタ首相は同日、「今回の結果はポルトガル人の仕事ぶり、企業家による投資、良い政策の産物である」と述べました。

#### (5) ソウザ大統領、2018年度政府予算案を公布

12月22日、ソウザ大統領は2018年度政府予算案を公布しました。同大統領は公布にあたり、政府に対し、改めて慎重な財政管理を求めるとともに、経済成長、雇用創出、社会的不平等の是正、内外投資の拡大に向けた施策の必要性等を指摘しました。

### 3. 広報・文化関係

#### (イベント)

(1) 日本・ポルトガル交流史を研究する Inês Matos 氏による日本文化教育研究プロジェクト「日本の長い夏」主催の一連のイベントが下記のとおり開催されます。

#### a. 講演会「Tsubaki — 椿と日ポ関係におけるその位置付け」

講演者：Euarda Paz (庭園史・庭園文化遺産)

日時：1月12日(金) 18:30～

会場：Instituto Universitário Justiça e Paz、A 教室

住所：Rua Couraça de Lisboa 30, 3000-434, Coimbra

お問い合わせ：[umlongoveraonojapao@gmail.com](mailto:umlongoveraonojapao@gmail.com)

URL：<http://www.umlongoveraonojapao.com/>

Facebook：<http://www.facebook.com/inescarvalhomatos/>

入場料：2ユーロ



b. 機能的折り紙のワークショップ — “実用的” かつ “美的” をめざして

講師：Ana Maio（ペーパーアート）

日時：1月19日（金） 18：30～

会場：Instituto Universitário Justiça e Paz、A 教室

住所：Rua Couraça de Lisboa 30, 3000-434, Coimbra

お問い合わせ：[umlongoveraonojapao@gmail.com](mailto:umlongoveraonojapao@gmail.com)

URL：<http://www.umlongoveraonojapao.com/>

Facebook：<http://www.facebook.com/inescarvalhomas/>

参加費：10ユーロ（材料費込み、事前申込要）



c. 東洋読書クラブ（日本人作家の2作品をテーマにした講演会）

テーマ作品（1）：遠藤周作著「侍」（スピーカー：Inês Matos）

テーマ作品（2）：遠藤周作著「沈黙」（スピーカー：Pedro Teixeira da Mota）

日時：1月20日（土） 15：30～

会場：Biblioteca de Estudos Espirituais e Orientais

住所：Rua da Esperança 103, r/c 1200-656, Lisboa

お問い合わせ：[umlongoveraonojapao@gmail.com](mailto:umlongoveraonojapao@gmail.com)

URL：<http://www.umlongoveraonojapao.com/>

Facebook：<http://www.facebook.com/inescarvalhomas/>

入場料：運営経費に充当する為の5ユーロのドネーション（任意）（スペースの都合上、事前申込が望ましい）



d. 講演会「和紙 — その歴史及び特性、ならびに生活と芸術におけるその使用」

講演者：樋口真美（プラスチックアート）

日時：1月27日（土） 16:00～

会場：Instituto Universitário Justiça e Paz、A 教室

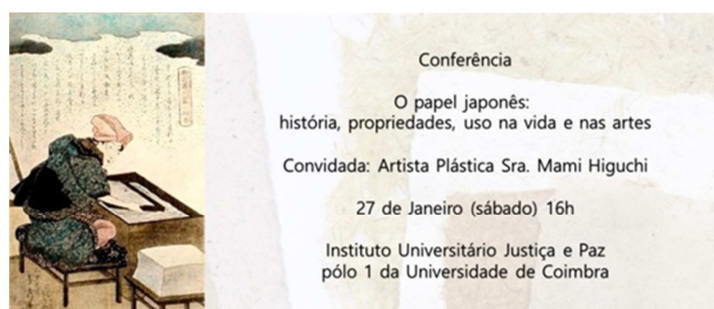
住所：Rua Couraça de Lisboa 30, 3000-434, Coimbra

お問い合わせ：[umlongoveraonojapao@gmail.com](mailto:umlongoveraonojapao@gmail.com)

URL：<http://www.umlongoveraonojapao.com/>

Facebook：<http://www.facebook.com/inescarvalhomatos/>

入場料：2ユーロ



e. 墨絵の講習と実践

講師：Paula Walker（プラスチックアート）

日時：2月2日（金）～3月23日（金）の毎金曜日 18:30～

会場：Instituto Universitário Justiça e Paz、A 教室

住所：Rua Couraça de Lisboa 30, 3000-434, Coimbra

お問い合わせ：[umlongoveraonojapao@gmail.com](mailto:umlongoveraonojapao@gmail.com)

URL : <http://www.umlongoveraono.jpao.com/>

Facebook : <http://www.facebook.com/inescarvalhomas/>

参加費 : 1 2 0 ユーロ (事前申込要)



f. 東洋読書クラブ (日本人作家による作品をテーマにした講演会)

テーマ作品 : 森島守人著「真珠湾・リスボン・東京」(スピーカー : Paulo Ramos)

日時 : 2月3日(土) 16:00~

会場 : Instituto Universitário Justiça e Paz、A教室

住所 : Rua Couraça de Lisboa 30, 3000-434, Coimbra

お問い合わせ : [umlongoveraono.jpao@gmail.com](mailto:umlongoveraono.jpao@gmail.com)

URL : <http://www.umlongoveraono.jpao.com/>

Facebook : <http://www.facebook.com/inescarvalhomas/>

入場無料

備考 : 可能であれば上記作品を予め読んだ上での参加が望ましい。



(お知らせ)

(2) 広報文化班からのお知らせ

今後、当館主(共)催による日本関連イベント開催に当たり、大使館便りに加えてEメールによる招待状やイベント情報の送付を希望される方は、[cultural@lb.mofa.go.jp](mailto:cultural@lb.mofa.go.jp)までご連絡下さい。

### 3. 領事関係

## (1) 2018年の大使館休館日

2018年の在ポルトガル大使館の休館日は、週休日(土曜日、日曜日)のほか以下の通りです。

1. 1月 1日 (月) 正月
2. 1月 2日 (火) 行政機関の休日 (年始休暇)
3. 1月 3日 (水) 行政機関の休日 (年始休暇)
4. 2月13日 (火) カーニバル
5. 3月30日 (金) 聖金曜日
6. 4月25日 (水) 革命記念日
7. 5月 1日 (火) メーデー
8. 5月31日 (木) 聖体祭
9. 6月13日 (水) 聖アントニオ祭
10. 8月15日 (水) 聖母被昇天祭
11. 9月17日 (月) 敬老の日
12. 10月 5日 (金) 共和国樹立記念日
13. 11月 1日 (木) 万聖祭
14. 12月24日 (月) 天皇誕生日 振替休日
15. 12月25日 (火) クリスマス
16. 12月31日 (月) 行政機関の休日 (年末休暇)

## (2) 在留届に関するお願い

近年、海外で生活する日本人が急増し、このため海外で事件や事故等思わぬ災害に巻き込まれるケースが増加しています。万一、在留邦人の皆様がこのような事態に遭われた場合には、日本国大使館や総領事館は「在留届」を基に皆様の所在地や緊急連絡先又は日本国内の連絡先等を確認して援護活動を行っています。

当館でも、皆様に提出いただいた在留届により連絡先の把握を行い、大使館からの海外危険情報や広報文化活動などの情報提供、緊急時の連絡網整備、安否確認に役立てているところです。

このため、**ポルトガル国内での転居、日本への帰国、他国への転出等**、在留届の届け出事項に変更が生じた後、引き続きこの大使館便りをご覧の方は、速やかにその旨を下記領事班あてにE-mailにてご連絡下さい。

また、皆様の友人・知人で「ポルトガルに居住しているが、まだ在留届を提出していない方」がおられましたら、届出を行うようご案内下さい。

## (3) 在外選挙人名簿登録

外国に在住する日本人が衆議院議員選挙、参議院議員選挙をするためには、在外選挙人登録が必要です。18歳以上で日本国籍を持っていること、ポルトガルに3か月以上住んでいること、日本で転出届を市町村役場に提出済であることが必要です。なお、3か月未満のポルトガル在住でも申請できますが、居住期間の3か経過時に改めて所在を確認した上で登録申請先の国内選挙管理委員会に送付することとなりますのでご注意ください。登録申請のためには旅券を持参ください。

## (4) 「たびレジ」登録

在留邦人の皆様が、ポルトガル以外に旅行される場合には「たびレジ」の登録をお願いします。「たびレジ」に登録しますと、現地の大使館からの安全情報をスマートフォン等で受信することができます。登録はこちら。<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>

#### (5) 当館領事業務へのご意見募集

当館では、領事サービスの向上を図るため、皆様からのご意見を募集しています。どのような些細な事柄でも結構ですので、ご意見・ご要望等があれば、お気軽に下記領事班あてにE-mailにてご連絡下さい。

在ポルトガル日本国大使館（領事班）

住所：Avenida da Liberdade 245-6 1269-033 Lisboa

TEL：21-311-0560 FAX：21-354-3975

E-mail：[consular@lb.mofa.go.jp](mailto:consular@lb.mofa.go.jp)

(了)